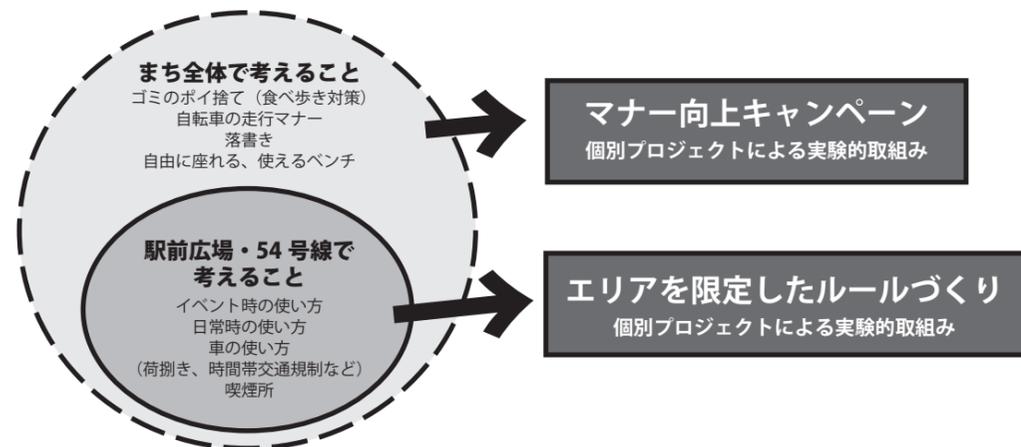


わたしたち駅広部会では、あたらしく下北沢駅前  
前にできる交通広場を交通のためだけでなく、  
市民が自由に行き交い毎日の生活の中でさまざ  
まな活動が出来る空間と捉えています。ここで  
は、「駅前広場」と呼び、広場として使えること  
を前提に、その運用の中で生じるであろうさま  
ざまな課題について考察してみます。

みなさんもぜひ、下北沢駅前にできる「駅前  
広場」をイメージしてみてください。たとえば、  
歩行者天国にして路上を開放し、そこで催しも  
のを眺めながら飲み食いをし、おしゃべりをし

ながらゆっくり座って時間を過ごす。そこには  
さまざまなひとが集まり、隣り合わせに座って、  
同じ空間を共有したのしんでいるのではないで  
しょうか。

その時に、最低限どのようなことが守られれ  
ば、自由でたのしい空間になるのでしょうか。  
そして広場にとどまらず、まち全体へとそのた  
のしさをひろげてみた時に、どのようなマナー  
やルールがこの下北沢の街には必要になってく  
るでしょうか。ぜひ一緒にイメージしてみてください。



## 駅前広場利用について

多様性の街・下北沢を象徴する多彩な  
ひとびとが行き交う駅前広場。日常の  
しつらえと、期間を限ったイベントで  
の利用の仕方、それぞれについて考え  
る必要があります。どのようにこの  
空間で過ごすこともお互いに自由な  
のですから、隣り合わせで尊重しあえ  
るような工夫がデザインできないもの

かと考えます。路上ライブや物販はど  
うすれば可能でしょうか。年齢や立場・  
国を越え見知らぬ同士がふと自然に会  
話できる下北沢らしい広場。工事期間  
中の暫定と、最終的な完成形、どちら  
に対してもイメージを持ちながら、駅  
前広場の利用法・運営について、考え  
ていきたいです。

ここに書いた、取り組みやアイデアは、みんな  
で協力してさまざまな課題をクリアしていかな  
ければ、実現できないものです。みんなで取り  
組むことが、多様性のある自由なよい街づくり  
につながっていくのではないのでしょうか？

わたしたちは、こういった課題に取り組むた  
めのあたらしい「さまざまなひとびとのつなが  
り」が必要ではないかと考えています。「シモ  
キタテーブル vol.2」にそれについてのわた  
したちの考えを掲載しました。多彩な仲間を増や  
しつながることをイメージしています。

## 自動車について

歩行空間の安全確保と、自動車の街  
への乗り入れは相対する問題です。  
さまざまな業務のための搬出入や荷  
下ろし、そして高齢者や身障者の安  
全な移動のための乗り入れは必要な  
ことです。時間帯やエリアごとにル  
ールを考え、工夫していかなければなら  
ない課題だと考えています。

## ゴミについて

街の中に捨てられるゴミの問題はさまざまの立場のひ  
とが頭を悩ませている問題ではないでしょうか。この  
問題は、ひとつの工夫だけでは解決出来そうにありま  
せん。何層にも重なった工夫で、エリアや行動に合わ  
せた解決を探ることが必要なのかもしれない。

- ・ゴミ箱はどこに置かれているとよいでしょうか？
- ・それは誰が管理し、必要な費用はどうしましょう？
- ・マナーを向上させるための働きかけは？
- ・ゴミの量を減らすための工夫や仕組みは？
- ・ちいさなエリアで取り組めること
- ・大きなエリアで取り組めること

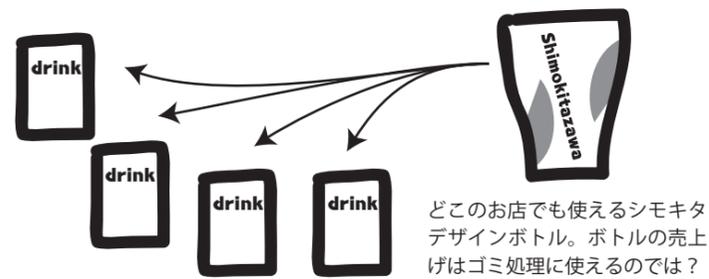
### アイデアその1

例えば、ちいさなエリアで。  
食べ歩きを提供するお店は店頭でゴミ箱を置いてもら  
うといいのでは。→ だけど、歩いた先でゴミを捨てた  
くなくても戻るのが面倒、→ では、複数の食べ歩き  
のお店が協力して他店のゴミをお互いに引き受けては？



### アイデアその2

例えば、おおきなエリアで。  
・下北沢独自のすてきなデザインのマイボトルを有料  
で販売し、食べ歩きのお店ではそれを使うことでゴミ  
を減らす。あるいは、各店がデポジットカップ（カ  
ップを返すと少額のリターンを受け取れる）の仕組みを  
導入してみてもは？



## 落書きについて

下北沢は、長く落書きに取り組んできた街で  
す。これまでのさまざまな取り組みで得た知  
恵を共有させていただき、文化的な街の彩り  
としての壁画などに取り組むことで、落書き  
がされにくい雰囲気をつくることのできるの  
ではないでしょうか。それはまた、街の中に  
華やかなにぎわいのあるスポットを創出す  
ることに、つながっていくかもしれません。

## ベンチについて

下北沢は、街歩きがたのしい街です。ですが街  
角にちょっと腰をかけて木陰でゆっくりと過  
せるような場所は少ないようです。駅前広場  
にも、街全体にも、腰を下ろして休める空間が欲  
しいです。ゴミや騒音などに取り組みながら、  
暫定的な土地利用も含め、ちょっと腰を下ろ  
せる空間について考えてみたいです。

## タバコについて

タバコを吸うひと、吸わないひとがお互いに  
理解しあい住み分け、街の環境を維持するた  
めには、どんな工夫ができるでしょうか。暫  
定的な土地利用を含む喫煙所のしつらえや、  
マナー向上の啓発など、取り組むべきことが  
あると考えています。

## 自転車について

歩行空間の安全のための自転車交通マナー、そ  
して駐輪の問題は、日常生活の安全や快適と結  
びついています。各エリアにおけるこまやかな  
駐輪場の確保は喫緊の課題です。短期（暫定）・  
長期どちらについても考えていきたいです。

## シモキタテーブル vol.3

発行：駅広部会一北沢 PR 戦略会議 2019.02.16  
<http://shimokita-table.com/>

小田急電鉄のHP「シモチカナビ」で工事の詳細を知ることが  
できます。どうぞ、ご参考に。  
[http://www.shimochika-navi.com/99\\_backnumber/index.html](http://www.shimochika-navi.com/99_backnumber/index.html)